

よう YOU来た通信

11・12月

第12号

編集：発行 土佐清水市企画財政課
地域づくり支援係
移住促進担当



土佐清水市天神町 11 番 2 号
TEL：0880-82-1181
FAX：0880-82-2882

今年も残るところ僅かとなりました。

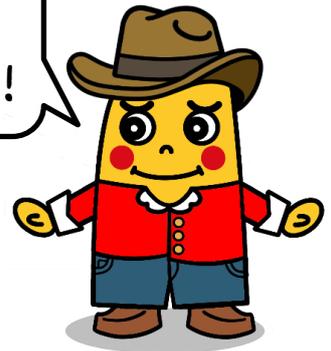
YOU来た通信も今回で12号目の発行となり3年目に突入します！

これからも土佐清水の移住促進情報をみなさんにお届けいたします!(^^)!



イベント情報

今年は、ジョン万次郎
没後120周年記念です！



◆第7回土佐清水ジョン万祭り

日時：11月3日(土)10:00～

場所：あしずり港岸壁 ※雨天の場合、清水小学校に変更

内容：飲食店出店、ジョン万かるた大会、ゴールドラッシュ（砂場で宝探し）、
チームいなんよさこい演舞、ハロウィーン仮装コンテスト等

◆唐人駄場スターウォッチング

日時：11月10日(土)17:00～

場所：唐人駄場（土佐清水市松尾）

内容：星空コンサート（鈴木トオル）、やさしいかいじゅう読み聞かせ、
手作り楽器による演奏、出店・おもてなしブース（宗田節関連商品多数！）

◆第35回土佐清水市産業祭

日時：12月1日(土)9:30～15:00、12月2日(日)9:00～15:00

場所：西町・県合同庁舎前

内容：あしずり太鼓、チームいなんよさこい演舞、飲食・物産店多数出店等

第6回・移住者交流会 しめ縄作り体験 in 下川口家



- 日時：平成30年12月16日（日）13時～17時（雨天決行）
場所：旧・貝ノ川小学校体育館（土佐清水市貝ノ川930）
駐車場：旧・貝ノ川小学校に10台程度
参加費：500円/1世帯（しめ縄作りの材料費）
持ち物：スリッパ（上履き）、防寒着、ハサミ（普通・剪定用）
定員：10世帯（最低催行人数3世帯3名）
申込方法：別紙申込み書を提出（メール、FAX、郵送、持ち込み）
申込締切：12月7日（金） ※郵送の場合は12/7（金）必着。

お正月の縁起物として年の瀬から新年明けて一月中頃まで各ご家庭で飾られているのを多く見かける「しめ縄」。見たことはあるけど、実際どうやって作るの？自分でも作れるの？と思っているあなた！そう自分で作れちゃうんです！

今回の交流会は、そんなしめ縄を土佐清水の下川口地区で昨年立ち上がった集落活動センター「下川口家」の方を講師にお招きして「しめ縄作り体験」を行います！この機会に手作りしめ縄にチャレンジしてみませんか？

※移住促進担当者も今回初めてのしめ縄作りに挑戦です！（^^）！



中国四国 もうひとつのふるさと探しフェア IN 大阪

平成30年9月29日(土)に「中国四国もうひとつのふるさと探しフェア」が大阪にて開催され、土佐清水市も出展してきました！

今回は中国四国9県による移住促進相談会で、会場にはたくさんの方々にお越しいただき大盛況！

土佐清水市ブースに相談にお越しになっていただいた方は、フェア開催時に募集していた地域おこし協力隊に興味を持たれた方や、高知で漁業希望している方など、今後の移住に向けてみなさん熱心に情報を集めておられました(^^)



土佐清水市移住促進フェイスブック開設！

このたび移住促進専用のフェイスブックを開設いたしましたー！地域のイベント情報、移住者インタビュー、四季折々の街並み風景、移住促進イベント情報などを発信していきますので、ぜひチェックしてください(^^)b

みなさんからの
いいね！&フォロー
お待ちしております！





地域おこし協力隊

HIROKOの突撃取材！



今回はジュリー（移住相談員・濱田）に代わって、地域おこし協力隊のHIROKOこと清水博子が土佐清水市のイベントに参加してきましたので、その模様をレポートします！

毎年2月と10月の第3日曜に開催される「鹿島神社大祭」。ご祭神は武甕槌^{たけみかづちのみこと}命で、境内に末社の香取宮があり、大正5年（1916）には清水地区にあった天満宮と大山神社などを合祭しています。歴史ある素晴らしいお祭りなのですが、お神輿の担ぎ手不足で近年深刻な状況になっています。そこで、この状況を皆さんに知っていただき、是非参加していただきたいとのことで、移住後に漁師になられ、移住サポーターとしても活動していただいている多田佳司^{ただよし}さんにもご協力いただき、取材をしてきました！

祭り当日の朝、ドキドキしながら現地に到着！朝9時から、厳かに神様にお神輿へ移っていただく神事が始まりました。

順次、男性たちがお神輿を担いで行きますが、高台にある鹿島神社から、みんなで慎重に担いで降ろしていきます。

そこから、お神輿を船に乗せ、対岸まで移動しますが、船の乗り降りには細い板一本だけで行われ、ひやひやものでした！

ここでも、毎回祭りに参加できる人が少なくなっているのです、どのようにみんなで乗せるかあ



からない方もいらっしゃいました。お神輿を船から降ろしたのち、町内へお神輿をかついで歩きます。

このお祭りは、かつて鹿島神社のある鹿島が港内のひょうたん型の小島だった時、（現在は鹿島公園の造成で旭町と陸続きになっています。）船でしかお参りできなかったのが、神事を行うことによって船で行けない人の為に、神様のご利益をいただけるよう始まったそうです。



お祭りで出るお神輿は3基で、それぞれに約25人は担ぎ手が必要です。興味があるけれど、どうしていいかわからない・窓口がわからないという方は、お気軽にご連絡ください(^o^)/

土佐清水市役所 企画財政課 地域づくり支援係

電話：0880-82-1181 / 担当：清水